

CBTによる 日本語学習者の 口頭能力測定

—
成蹊大学 世良 時子

2018年8月9日
外国語教育メディア学会
@千里ライフサイエンスセンター

0. 本発表について

分野：**日本語教育**

スピーキング能力を測る

iBT/WBTについての報告

0. 本発表の流れ

1 はじめに

- 日本における日本語試験について
- ACTFL OPI c-Jについて

2 手順（実践の概要）

3 結果

4 まとめ

1. はじめに

日本における日本語試験

◆公的資格となる紙筆試験

日本語能力試験 (JLPT)

世界最大規模の日本語試験

内容：言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解

実施団体：独立行政法人国際交流基金、公益財団法人日本国際教育支援協会

日本留学試験 (EJU)

日本の大学（学部等）への入学希望者対象

内容：日本語（記述（作文）、読解、聴読解・聴解）

実施団体：独立行政法人日本学生支援機構

日本における日本語試験

◆CBT

BJTビジネス日本語能力テスト

2017年4月よりCBT化

内容：聴解、聴読解、読解

実施団体：財団法人日本漢字能力検定協会

J-CAT 日本語テスト

無料提供のAdaptive Test（今後、有料化の予定）

内容：聴解、語彙、文法、読解

実施団体：J-CATプロジェクトチーム、筑波大

◆スピーキングテスト

JSST

主催：株式会社アルク

ACTFL OPI c-Jについて

ACTFL OPIc-J とは？

ACTFL

The American Council on the Teaching of Foreign Languages
全米外国語教育協会

OPI

Oral Proficiency Interview

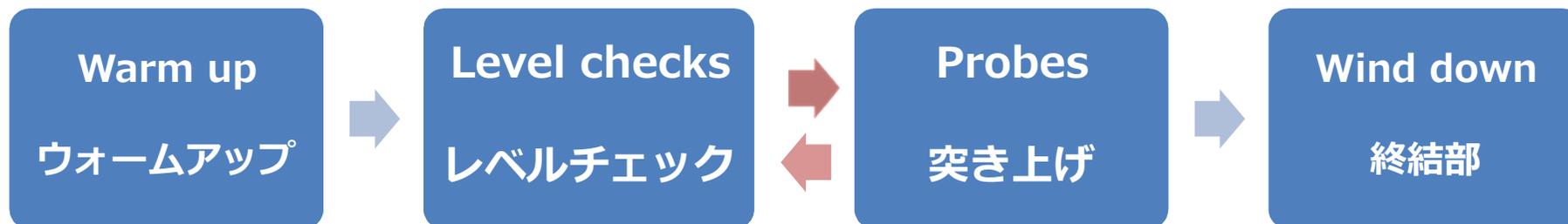
ACTFLによって開発された口頭能力テスト

OPIc

Oral Proficiency Interview – computer
webベースのOPI

ACTFL OPIについて

- インタビュー形式の口頭能力テスト
- 電話もしくは対面で実施
- 30分程度
- 様々な話題についてインタビューとロールプレイ
- インタビューでインタビューイの能力の下限と上限を測定していく



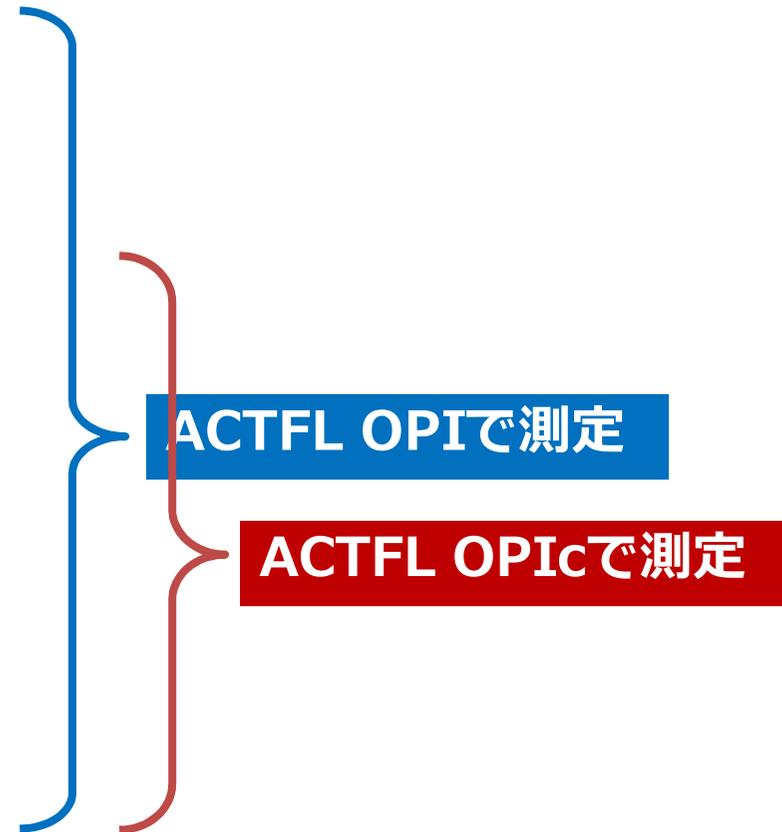
OPI、OPI c について、ブラウン(2012) は

**信頼性などについて批判もあるが、
議論が多くなされており、
アメリカにおいては、
大きな位置を占めるようになっている。**

ACTFL Proficiency Guidelinesによるレベル

レベル		CEFRとの 対照※
卓越級 Distinguished		
超級 Superior		C2
上級 Advanced	上	C1
	中	B2.2
	下	B2.1
中級 Intermediate	上	B1.2
	中	B1.1
	下	A2
初級 Novice	上	A1
	中	0
	下	0

※Assigning CEFR Ratings to ACTFL Assessmentsによる

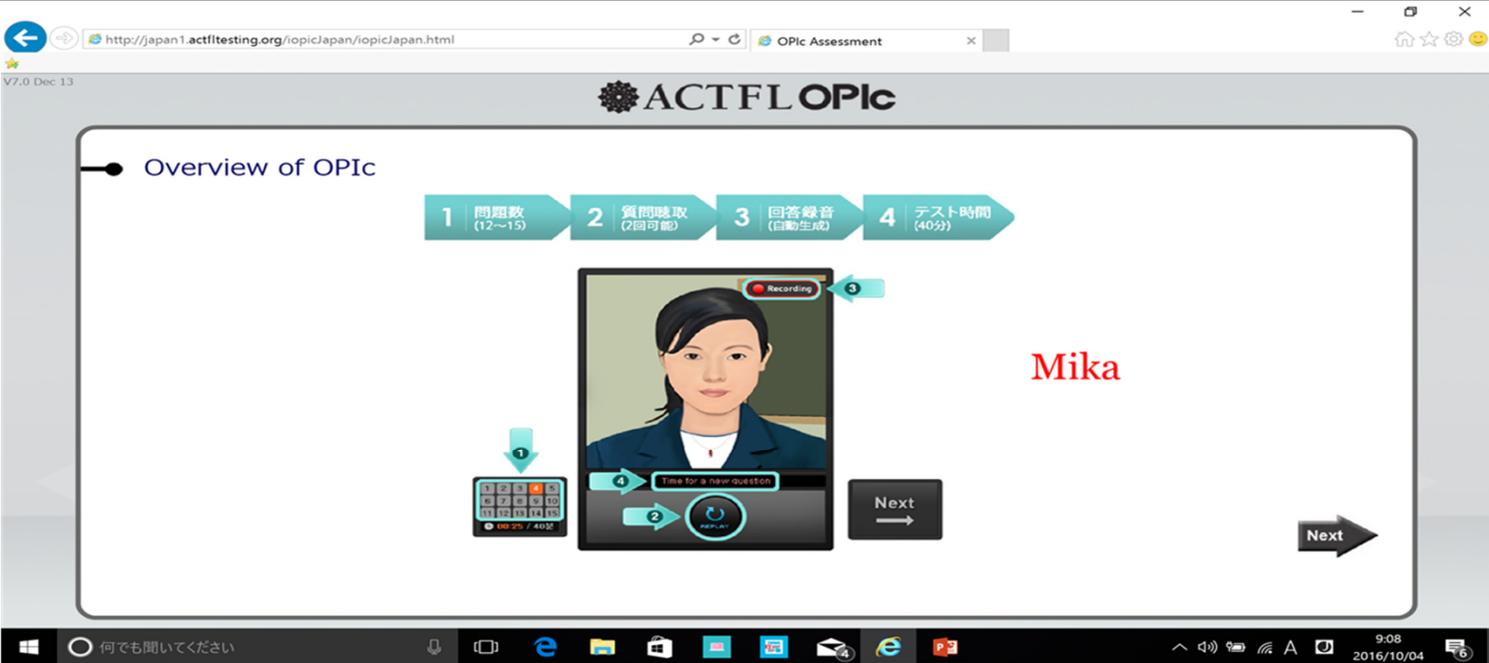


ACTFL OPIc-J

2013年より英語サービス開始、2017年より日本語サービス開始

実施団体：一般社団法人Global8

本研究のデータ収集は2018年4月より



The screenshot shows the ACTFL OPIc-J interface. At the top, the URL is <http://japan1.actfltesting.org/iopicJapan/iopicJapan.html> and the page title is "OPIc Assessment". The interface displays the "Overview of OPIc" section with a progress bar showing four steps: 1. 問題数 (12~15), 2. 質問聴取 (2回可能), 3. 回答録音 (自動生成), and 4. テスト時間 (40分). Below the progress bar, there is a video feed of a user named "Mika" with a "Recording" indicator. To the left of the video feed is a numeric keypad with a "1" above it. Below the keypad is a "Time for a new question" indicator with a "2" above it. To the right of the video feed is a "Next" button. At the bottom right of the interface is another "Next" button with a right-pointing arrow. The Windows taskbar at the bottom shows the date and time as 9:08 on 2016/10/04.

5. Overview of OPIc

- 1) 問題ナンバー(12~15)
- 2) 質問聴取(2回可能)
- 3) 答え録音(自動生成)
- 4) テスト時間(40分)

(OPIc-Jオリエンテーションスライドより)

• Background Surveyで興味のある分野からの出題

ACTFLOPic

0 Questions Answered Out of 7

Background Survey #サンプルテストでのサーベイ設問と実際のテストのサーベイ設問は異なる可能性があります。

● このBackground Surveyに対する回答をもとに、個人に合わせた質問が出題されます。質問を丁寧に読み、選択してください。

1 現在のあなたの仕事についてお伺いします。

- 事業主/会社員
- 在宅ビジネス
- 教師・教員
- 仕事の経験なし

2 現在あなたは学生ですか。

- はい(全日制、全日制でない場合のどちらも)
- いいえ

3 現在、あなたはどこに住んでいますか。

- 1人で住宅(アパートを含む)に居住
- 友人またはルームメイトと一緒に住宅(アパートを含む)に居住
- 家族(配偶者・子供・その他の家族)と共に住宅(アパートを含む)に居住
- 学校の寮
- 兵舎

以下4-7番の項目のうち12個以上を選択してください。

4 あなたは主に余暇時間をどのように過ごしますか。(二つ以上選択)

- 映画鑑賞
- クラブ/ナイトクラブ
- 観劇
- コンサート
- 博物館/美術館
- 公園の散歩

○事業主/会社員 Business / Corporation

○在宅ビジネス Home Business

○教師・教員 Teacher/ Educator

○仕事の経験なし No work experience

○1人で住宅に居住 I live in alone in a house or apartment.

○1人またはルームメイトと一緒に
I live with non-family members in a house or apartment.

○家族と共に I live with family members

○学校の寮 I live in a school dormitory

○兵舎 I live in military barracks

○映画鑑賞 go to the movie

○クラブ go to clubs/nightclubs

○観劇 go to the theater

○コンサート go to concerts

○博物館 go to museums

• Self Assessmentによるレベル設定



Self Assessment

- 本Self Assessmentに対する回答をもとに個人に合わせた問題が出題されます。以下の6つのレベルの記述を読み、あなたの実力に相応しいレベルを選択してください。

- [サンプル回答を聞く](#) 私が話せるのは10単語程度です。
- [サンプル回答を聞く](#) 私は基本的な物、色、曜日、食べ物、衣類、数字などを話せます。私は、必ずしもいつも文章を最後まで話せるわけではなく、簡単な質問をすることも難しい。
- [サンプル回答を聞く](#) 私は私自身、職場、親しい人、場所、日常についての基本的な情報を簡単な文章で伝えることができます。簡単な質問ができます。
- [サンプル回答を聞く](#) 私は、私自身、日常、仕事学校や趣味について簡単な会話ができます。私はこれらの身近なテーマや日常について、たやすく簡単な文章を作ることができます。私は聞きたいことについて質問することができます。
- [サンプル回答を聞く](#) 私は、身近なテーマや家庭、仕事、学校、個人や社会的な関心事に関する会話をすることができます。私は過去の出来事、今起きていること、今後起こりうる出来事について話すことができます。必要な場合、説明も可能です。日常生活における予想外の状況においても、臨機応変に対応できます。
- [サンプル回答を聞く](#) 私は個人的、社会的または専門的なテーマについて私の意見を提示し討論できます。私は多様な難しいテーマについて正確に語彙を駆使して詳細に説明できます。

I can name basic objects, colors, days of the week, foods, clothing items, numbers, etc. I cannot make a complete sentence or ask simple questions.

I can give some basic information about myself, work, familiar people and places, and daily routines while speaking in simple sentences. I can ask some simple questions.

I can participate in simple conversations about familiar topics and routines. I can talk about things that have happened, but sometimes my forms are incorrect. I can handle a range of everyday transactions to get what I need.

I can participate fully and confidently in all conversations about topics and activities related to home, work/school, personal and community interests. I can speak in connected discourse about things that have happened, are happening, and will happen. I can explain and elaborate when necessary. I can handle routine situations, even when there may be an unexpected complication.

I can engage in all informal and formal discussions on issues related to personal, general or professional interests. I can deal with these issues abstractly, support my opinion, and construct hypotheses to explore alternatives. I am able to elaborate at length and in detail on most topics with a high level of accuracy and a wide range of precise vocabulary.

・ 難易度の再確認も



2. 実践の概要

2.1 参加者

- 都内の大学在籍の日本語学習者
短期留学生・聴講生**
- 初回受験時に同じ形式の質問紙調査を
行った25名**

2. 実践の概要

2.1 参加者

- ・レベルは学習者の在籍クラスによる。
- ・在籍クラスはプレースメントテスト（以下、PT：漢字・文法・読解と面接から成る）、もしくは、PTの翌学期での進級による。

表1. 参加者の内訳

	初級	中級	上級	計
人数	3	7	15	25名
母語	英, 中	英, 中, 仏, 露	英, 韓, 中	5言語

初級：レベル1（ゼロ初級）、
レベル2（初級後半）
中級：レベル3（中級前半、
N3を目指すレベル）
レベル4（中級中後半、
N2を目指すレベル）
上級：レベル5（N1を目指
すレベル）
レベル6（N1取得以上）

2. 実践の概要

2.2 手順



3. 結果

• 3.1 判定

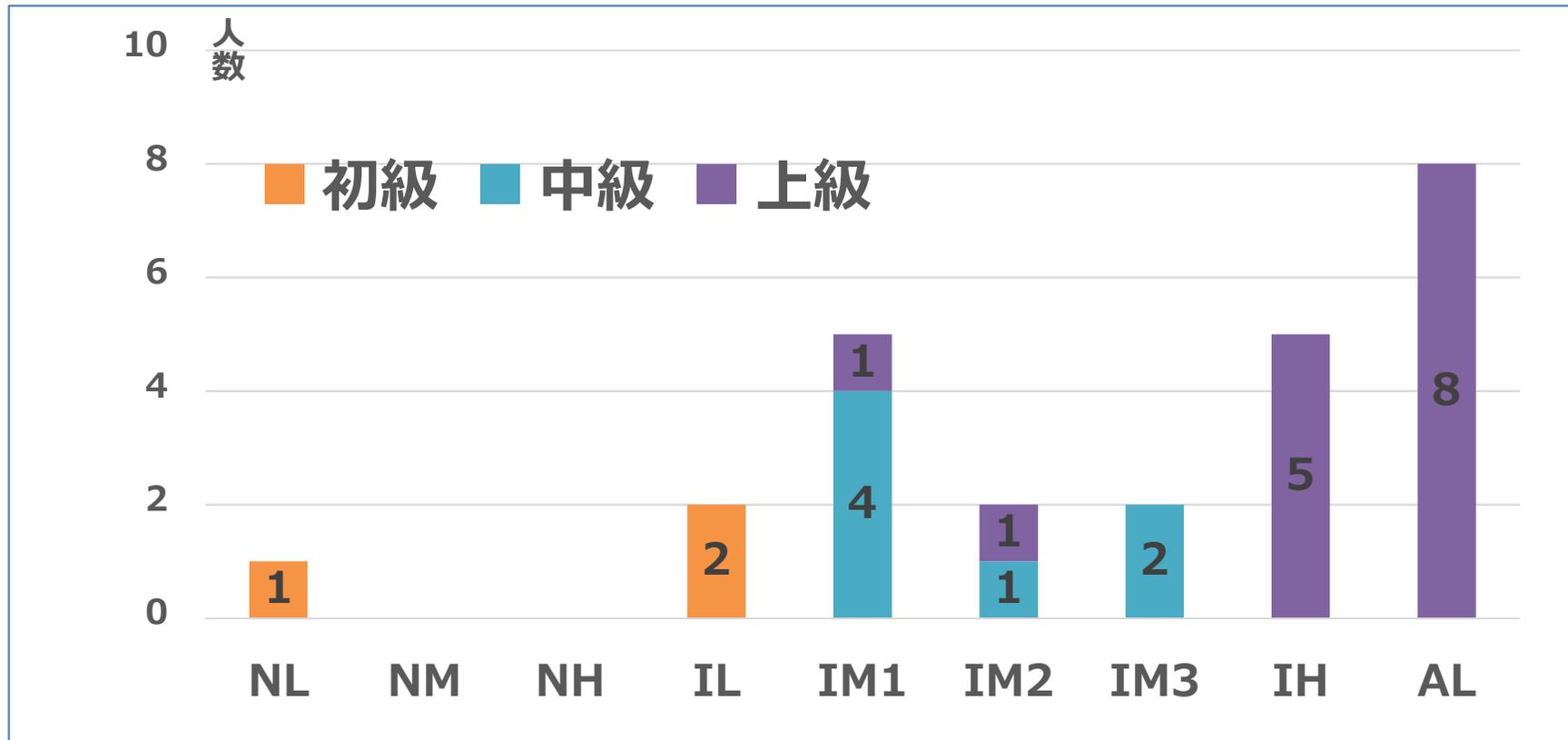


図1. 判定結果 (レベル別)

3. 結果

受験後アンケートの結果

内容：試験の内容は面白かったか

3.56

能力の発揮：自分の能力は発揮できたか

3.08

予想との比較：受験前の予想よりできたか

2.84

動機付け：試験を受けて今後の日本語学習にやる気が出たか

4.32

動機付け

学習者は口頭能力を測定する機会がない

→大きな刺激となっているのではないか

自由記述

- ・ インタビューするときの話は日常練習の書く文章と比べて大きな差があると思う。「書く」は考えながら書くことができ、書き間違ったらもう一度書き直しもできるが、「話す」は二度の機会がない。緊張感もすごく大きいと思う。
- ・ 試験のレベルはTOEFLは同じと思います。話の練習が少ない私にとって少し難しいと思います。

3. 結果

受験後アンケートの結果

内容：試験の内容は面白かったか

3.56

能力の発揮：自分の能力は発揮できたか

3.08

予想との比較：受験前の予想よりできたか

2.84

動機付け：試験を受けて今後の日本語学習にやる気が出たか

4.32

3. 結果

レベル判定等を数値化したものと アンケート回答との相関

表2. レベルとアンケート回答との相関

	内容	能力の発揮	予想との比較	動機付け
レベル判定の数値化との相関	.18	.71	-.27	-.36
レベル判定と在籍レベルとの差を数値化したものとの相関	.06	.58	-.15	-.34

自己評価との関連

能力の発揮

試験環境を楽しみ、能力が発揮できたと感じられた場合、より良い結果になる

先行研究による指摘

インタビューーの不安がOPIの判定に影響する (Young 1986)
受験者の試験方式の好みがある (Thompson et al. 2016)

動機付け

レベルが低いほど、より強い動機付けになっているか

4. まとめ

- OPI c -J実施について、レベル判定と質問紙への回答から分析を行った。
- 現在も進行中（50名弱、Pre/Postも有り）

今後の課題

データの拡充

分析指標等の検討

謝辞

本研究はJSPS科研費 JP17K02865 の
助成を受けたものです。

参考文献

The American Council on the Teaching of Foreign Languages (2012) ACTFL Proficiency Guidelines, Retrieved May 1, 2018, from https://www.actfl.org/files/public/ACTFLProficiencyGuidelines2012_FINAL.pdf

Young, D. J. (1986) The Relationship Between Anxiety and Foreign Language Oral Proficiency Ratings, ACTFL Foreign Language Annals, 19, 5, 439-445.

Thompson, G. L., Cox, T. L. & Knapp, N. (2016) Comparing the OPI and the OPIc: The Effect of Test Method on Oral Proficiency Scores and Student Preference, ACTFL Foreign Language Annals, 49, 75-92.

ブラウン近藤妃美(2012) 『日本語教師のための評価入門』 くろしお出版

参考サイト

ACTFL Speaking Assessment: The Oral Proficiency Interview - computer® (OPIc)

<https://www.languagetesting.com/oral-proficiency-interview-by-computer-opic>

Assigning CEFR Ratings to ACTFL Assessments

https://www.actfl.org/sites/default/files/reports/Assigning_CEFR_Ratings_To_ACTFL_Assessments.pdf

ORAL PROFICIENCY ASSESSMENTS (INCLUDING OPI & OPIc) ACTFL

<https://www.actfl.org/professional-development/assessments-the-actfl-testing-office/oral-proficiency-assessments-including-opi-opic>

OPI c とは (一般社団法人Global 8)

<http://www.global8.or.jp/whatsopic01.html>

日本語能力試験JLPT

<https://www.jlpt.jp/>

日本留学試験について

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/about/index.html

BJTビジネス日本語能力試験

<http://www.kanken.or.jp/bjt/>

J-CAT

<http://www.j-cat.org/>

JSST アルクの電話による日本語会話テスト

<https://www.alc.co.jp/jsst/>